

CASBEE[®] - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)茨木市沢良宜西2丁目プロジェクト	階数	地上5F
建設地	茨木市沢良宜西二丁目	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用、準防火	平均居住人員	160人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日	2018年8月9日
敷地面積	1,612 m ²	作成者	(株)都市建 鷺田 員利
建築面積	885 m ²	確認日	2018年8月9日
延床面積	3,372 m ²	確認者	(株)都市建 鷺田 員利



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.1</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)</p> <p>②建築物の取組み 76% (138 kg-CO₂/年・m²)</p> <p>③上記+②以外の 76%</p> <p>④上記+ 76%</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Qのスコア = 2.8</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 3.2</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 2.8</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 2.1</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LRのスコア = 3.3</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 3.4</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 3.3</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 3.3</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>高効率設備の採用による省エネへの配慮や、節水器具・リサイクル建材の採用による省資源への配慮により環境負荷の低減を図るとともに、快適な室内環境の確保にも配慮した計画としている。</p>		<p>その他</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>開口部、界床の遮音性能を確保するとともに、じゅうぶん大きな大きさの開口を設け快適な室内環境に配慮している。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>劣化対策等級3相当の仕様とし、躯体の耐用年数に配慮している。また、耐用年数の長い配管材料の採用や、維持管理への配慮も行なっている。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>敷地内を可能な限り緑化、敷地の外周部に中高木を植樹し、屋外の環境に配慮している。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LED照明、潜熱回収型ガス給湯器(エコジョーズ)等の省エネ機器を採用し、建物の省エネルギー化に配慮している。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>節水型器具、リサイクル資材を採用し、資源保護に配慮している。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>省エネ対策、劣化対策等によるライフサイクルCO₂の削減を図っている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H30-0067

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)茨木市沢良宜西2丁目プロジェクト						
	建設地	茨木市沢良宜西二丁目121番1						
	用途/区分	集合住宅						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B+	
①	CO2削減						4	
②	みどり・ヒート アイランド対策						3	
③	建物の断熱性						3	
④	エネルギー削減						4	
⑤	自然エネルギー直接利用						○	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
	エネルギー消費量の報告						対象外	
【評価項目】								
	項目	評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.9	4	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	3	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価				3.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価				3.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				3.0	3	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				3.9	4	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	○	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	-	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
	先進的技術の導入							
	特に配慮した事項							